

4. 入学試験

1) 入学試験に関する注意事項

- (1) 本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。試験日程、試験科目等は3区分共通です。
- (2) 試験当日は、試験開始15分前までに試験場へ集合してください。試験場は、以下を確認してください。原則として遅刻者の受験は認めません。
- (3) 試験場には時計の設備がありませんので、各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとし、スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。
- (4) 試験時間中の辞書等の使用は認めません。

2) 入試日程、科目、時間、試験場

【試験日程】

日程	科目 注(1)	時間	試験場 (新座キャンパス)
2026年2月17日(火)	筆記試験 「観光学・論文」	9:30~11:00	3号館2階 N323 教室
	口頭試問 注(2)(3)	15:50 集合	3号館2階 N323 教室

注(1) 筆記試験および口頭試問は日本語で行います。

注(2) 口頭試問対象者は、2026年2月17日(火)15:30に発表予定です。受験者数によっては発表時間に変更になる可能性があります。その場合、2月10日(火)までにメールで通知します。

注(3) 2026年3月本学観光学部卒業見込みの志願者で、筆記試験免除の対象となった者(特別進学生を含む)は、口頭試問から受験してください。

注(4) 下記のことをすると不正行為となることがあります。

【筆記試験】

- 1) カンニング(カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等(スマートウォッチやスマートグラス等)の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 控室または口頭試問試験場前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 5) 控室または口頭試問試験場前において無用な会話をする事。
- 6) 控室または口頭試問試験場前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなる場合があります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。